

ご注意と設置方法について



アルインコの製品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

本機を安全に、正しくお使いいただくために本書を最後までお読みいただきます。必ず別紙説明書、保証書登録書、補足シートなどの書類と合わせて保管してください。

ALINCO	アルインコ株式会社	電子事業部
東京支店	〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号日本橋プラザビル14階	TEL.03-3278-5888
名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10番19号サンエイビル4階	TEL.052-212-0541
大阪支店	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号淀屋橋タイビル13階	TEL.06-7636-2361
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号エコービル2階	TEL.092-473-8034
アルインコ電子サービスセンター 平日10ー17時(土・日祝祭日及び12ー13時を除きます)		TEL0120-464-007
Copyright Alinco,Inc. Printed in Japan		

安全上のご注意

◎本機を正しく安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。使用者や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、**次の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

- * 重傷とは、けが、やけど、感電、骨折などの傷害で入院や長期通院をしたり、後遺症が残ったりするものを指します。
- * 傷害とは、治療に入院や長期通院の必要がないやけど、けが、感電などを指します。
- * 物的損害とは、家屋、財産、家畜及びペットなどにかかわる拡大損害を指します。

免責事項について

●天災や人災及び弊社の責任以外の火災、本機の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とはことなる使用方法で本機を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- 本機の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた純粋経済損害、また通信の途絶、事故や誤動作、電池の消耗などにより人命に関わる事態が生じても、弊社は一切責任を負いません。

●弊社が関与していない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害は、一切の責任を負いません。

●弊社の製品保証には、取り付けや取り外しに掛かる費用は含まれていません。保証有無にかかわらず不具合が起こり、製品を取り外して再度取り付ける際に費用が発生しても、弊社はその費用の負担は致しかねますので、設置を第三者に委託されるときは予めご了承ください。

■ 共通(本体/ACアダプター)

△危険
◎引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。爆発、火災、感電、故障の原因になります。本機は防爆仕様ではありません。
◎水などでぬれやすい場所(風呂場など)では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

◎近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

△警告

◎雷鳴が聞こえたときには、落雷のおそれがありますので、本体、ACアダプターには触れないでください。感電、火災の原因になります。

◎万一、発煙、異臭、異音などの異常がある場合は、使用しないでください。継続してお使いになると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに電池をご使用の場合は電池を、ACアダプターをご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜き煙が出なくなったことを確認してから、お買い上げの販売店、または、弊社サービスセンターにご連絡ください。

△注意

◎直射日光の当たる場所や炎天下の室内、空調機器の吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。

◎調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。また、分解や改造しないでください。火災、感電の原因になります。

◎ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。落下、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。

◎小さいお子様やペットの手が届かない場所で使用、保管してください。感電やけがの原因になります。

■ 本体

△警告

◎指定以外のACアダプターを接続しないでください。火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。

△注意

◎空港、鉄道、港湾、放送局、中継局など電波を使用する場所、病院や介護施設など医療機器がある場所では、管理者の許可を得てからお使ください。これらの場所での無断使用は電波障害の誤解を受ける恐れがあります。

◎本機をズボンなどのポケットに入れたまま、椅子などに座らないでください。無理な力がかわり、乾電池が破損し発火、発熱、けがの原因となります。

◎本機の端子に半田付けをしたり、端子間を金属類で接続したりしないでください。火災、発熱、感電、けが、故障の原因となります。

◎本機同士、ドライヤー、無線ルータ、パソコンなどの精密機械を本機に至近距離で使用しないでください。電波の影響により誤動作・不具合の原因となります。

■ ACアダプター

△警告

◎ぬれた手で電源プラグに絶対に触れないでください。感電の原因になります。

◎ACアダプターや接続ケーブルにキズがある場合、（芯線の露出、断線など）や、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災、感電、故障、データの消失、破損の原因となります。

◎コード類を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、コード類の上には重いものを載せないでください。火災、感電、故障の原因になります。

◎ACアダプターを抜き差しするときは、電源コードを引っ張らないでください。火災、感電、やけどの原因となります。

△注意

◎次の事項を守らないと、火災、液漏れ、発熱、感電、故障の原因になります。

- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所で使用しないでください。

- 接続機器を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

- 指定以外の電圧で使用しないでください。

- ACアダプターをタコ足配線状態で接続して使用しないでください。

取扱上のご注意

◎本機をご使用になるうえで、特に注意していただきたい事項を記載しています。必ずお読みください。正しく使わないと製品保証の対象外になったり、トラブルや故障の原因になったりすることがあります。

●付属品及び指定のACアダプター品以外のものを接続して使用しないでください。故障や動作不良の原因になることがあります。指定以外の他社製品をお使いになっての不具合は保証期間にかかわらず、製品保証の対象外です。指定以外の他社製品を使えるように改造するサービスは行っておりません。

●クレジットカード、キャッシュカードなど磁気カード類やフラッシュメモリ類を本機の近くに置かないでください。データの消失の原因になります。

●急激な温度差の生じる場所や、湿度が非常に高い場所に設置すると内部に水滴が付くことがあります。濡れた状態で電源を入れると故障の原因となるのでご注意ください。

●乾電池を単体で持ち歩くときはナイロン袋に入れる、乾いた布で包むなどしてショートを防止してください。

●電子レンジから離れた場所に設置してください。電磁波の影響を受けることがあります。

●乾電池を入れた状態で使用する場合は月に一度は液漏れていないことをご確認ください。

使用環境

◎本機は防水、防塵構造ではありません。水分や粉じんが本機内部に入って故障した場合、保証の対象にはなりません。水がかかると環境や高温多湿、直射日光があたるとうろ、粉じんが多い場所は避けてお使いください。

◎電池使用時の周囲温度は、5～45℃の範囲でご利用ください。5℃未満でなくても、低い場合は正常に動作しない場合があり、動作時間が短くなる可能性があります。また、45℃以上になると、電池の性能劣化や電池からの液漏れが起きる可能性があります。

保守・点検

◎汚れた場合は柔らかいきれいな布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使うと外装や文字が変質するおそれがあります。洗剤などを直接本機に吹き付けしないでください。機器内部に浸透し故障の原因となります。

◎お手入れの際は安全のため本体からACアダプターを抜いてください。そのときにACアダプターをACコンセントから抜いてください。電池をご使用の場合は、本体から電池を抜いてください。

電磁ノイズについて

インバーター回路を内蔵している電子機器及び電子レンジの周辺では電磁ノイズの影響を受けて、正常に動作できないことがあります。

◎インバーターを搭載する代表的な機器
●LED照明機器
●電磁調理器
●給湯器
●電子機器
●太陽光発電装置

電波法について

◎本機は電波法に基づいて、技術基準適合証明（工事設計認証）を受けたモジュールが内蔵された製品です。モジュールには右の数字や記号が印字されています。改造して使うと罰せられます。



◎本体に貼付されたラベル類は重要です。次のことにご注意ください。

- 機種名、数字や記号が書かれたラベル類は一切、絶対に剥がしたり、他のシールなどで隠したり、貼り替えたりしないでください。

●ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼り付けられていたら、修理の際に弊社サービスセンターで破棄させていただきます。

●ラベル類が意図的に手を加えられていると判断した場合、修理をお断りすることがございます。サービスの適用外に当たるためですので、ご了承ください。

登録商標/著作権について

本製品に付属する説明書や補足シート類に記載する、Sigfoxのワードマーク及びロゴは、Sigfox S.A.の登録商標であり、アルインコはこれらのライセンスに基づいて使用しています。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは禁止されています。知財権を表すマーク類は省略しています。

©2017 Alinco, Inc. All rights reserved.

本機はSigfoxサービスエリア内に設置してください。サービスエリア内でもトンネル、地下、山間部など電波の届きにくい場所では通信できません。受信したEメール上に「非常に弱い」表示が出たときや、本機が「通信できませんでした」とお知らせしたときは、障害物が少ない窓際などに移動して電波状況を改善してください。初期設定の手順は別紙に記載しています。近くに高い建物が建つなどすると電波状況は変わることがありますのでご注意ください。

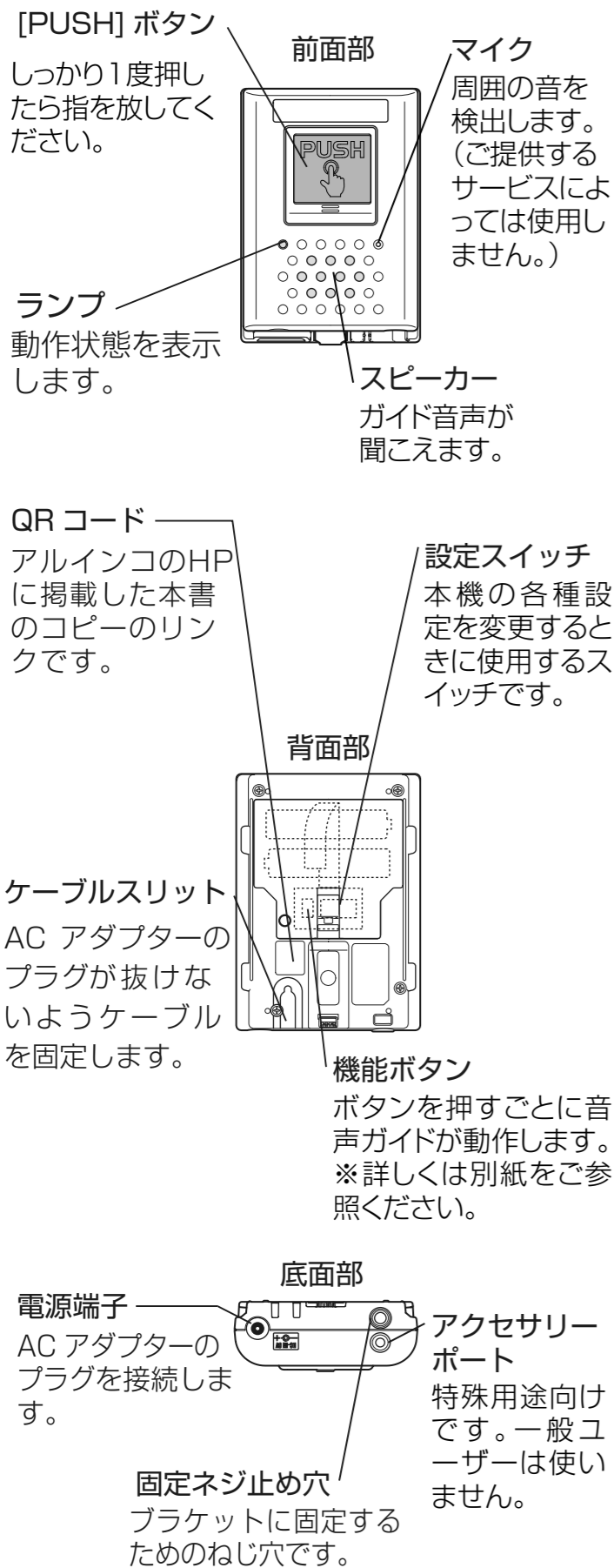
電波状況：強い
電波状況：良い
電波状況：弱い
電波状況：非常に弱い

※電波状況は、電波の届きやすさによって表示されます。

災害時などは、回線が混み合い一時的に通信不良になる恐れがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

※ 本書に記載のイラストは、説明に影響がない範囲で細部を省略したり、類似の機種のものを使用しています。

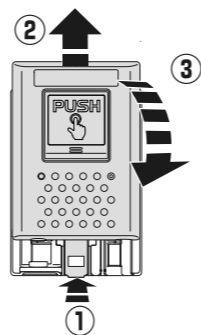


ブラケットの脱着

ブラケットは本体に取り付けられた状態で梱包されています。

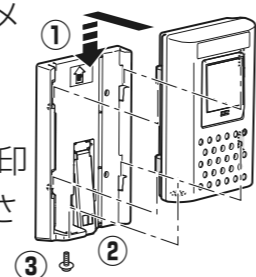
本機の取り外し

- ①ブラケットの金属レバーを押さえます。
- ②矢印の向きにスライドさせてください。
- ③矢印の方向に引きながら抜くと取り外せます。



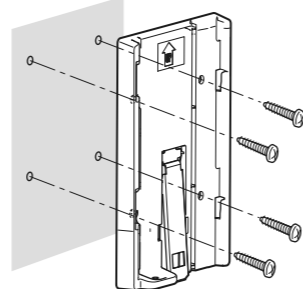
本機の取り付け

- ①ブラケットの4か所の固定ツメを合わせます。
- ②「カチッ」と音が鳴るまで矢印の向きにスライドさせてください。



ブラケット取り付け方法

- ①別紙を参照して、設定スイッチの操作を先に済ませてください。ねじの取り付けにはプラスドライバーが必要です。
- ②ブラケットの矢印マークを上向きにして壁などに付属のネジ（黒色）で取り付けてください。
- ③前項を参照して本体をブラケットに取り付け、前項イラスト③のねじで固定してください。



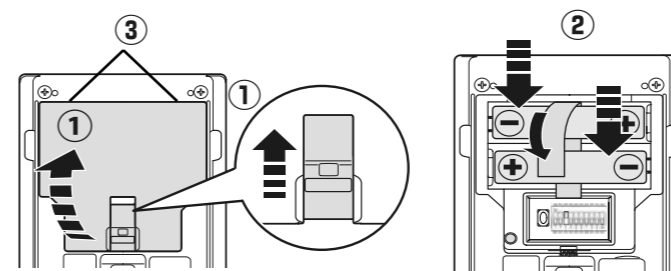
注意 取り付けるブラケットのネジは付属のものを使用してください。ブラケットと壁の間に隙間がないようにしっかりと固定してください。定期的にネジにゆるみがないか、また、落下するおそれがないか点検してください。

- ・付属のネジで取り付けられない壁への設置は、専門の業者にご相談ください。取り付けや取り外しに掛かる費用は製品価格に含まれておりません。
- ・本機は壁などに固定しなくてもお使いになれますが、携帯性を考慮したデザインではありません。

電池の取付け方法

ACアダプターの代わりに乾電池でも使用できます。乾電池(単三形アルカリ・2本)は別売です。※下記の図を見ながら①、②、③の順番に取り付けを行ってください。

- ① 電池カバーを取り外す
ロックレバーを矢印の方向へスライドさせ、上方へ持ち上げます。
- ② 電池を装着する
赤いテープの上から単三形乾電池 2 本を「+」表示に従って装着すると自動的に電源が入ります。
※緑色のランプが点滅して、しばらくすると節電のため自動的に消灯します。
電源を切るときは電池カバーを外して赤いテープを引っ張り、電池を外します。本機に電源スイッチはありません。
- ③ 電池カバーを取り付ける
電池カバーのツメを本体の切り欠きに合わせ、ロックレバー部を押し込みます。



電池が減ると、音声でご案内します。
※詳しくは別紙をご参照ください。

注意 電池は同じ種類の新しいものを使用してください。アルカリ乾電池をお勧めします。

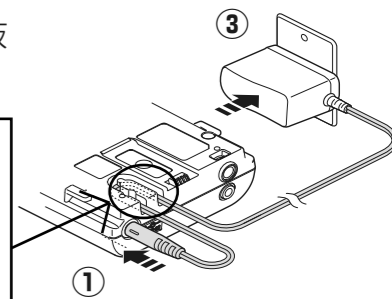
- ・市販の単三形充電電池は形状や電気仕様が合わないおそれがあるためご使用できません。
- ・長期間使用しないときは液漏れを防ぐため電池を取り外してください。
- ・使用状態、ブランド、種類の違う乾電池を混ぜて使うと液漏れや発熱の原因になります。

ACアダプターの接続方法

- ①本体下部の電源端子にACアダプターのプラグを接続します。
- ②プラグの抜けを防止するため、ケーブルを図のように本機背面のスリットへ押し込みます。
- ③ACアダプターを家庭用コンセント100Vに接続します。
- ④ACアダプターを接続すると自動的に電源が入ります。緑色のランプが点滅して、数十秒後には消灯します。

※電源を切る場合は、ACアダプターのコンセントを抜きます。

②※ケーブルスリットにACアダプターの線を入れ、プラグが抜けないように固定をしてください。



注意 弊社指定のACアダプター以外は接続しないでください。故障の原因となります。

・本機を長期間使用しないときはACアダプターを取り外してください。取り外すと電源が切れます。

◆Sigfoxサービスエリアの利用範囲

←こちらのQRコードからSigfoxサービスエリアの範囲を見ることができます。

本サービスはKCCS(京セラコミュニケーションシステム株式会社)が提供するSigfoxネットワークを利用しています。本機は同ネットワーク内しかお使いになれません。スマートフォンなどのコードリーダーで読み取ってご覧になれます。

重要 Sigfoxサービスエリア内であっても地下街、山間部、大きな建物の屋内や高層建築物の高層階など、電波状況が悪いところではお使いになれない場合があります。時間になると閉まる金属製の防犯シャッターなど、電波の障害物になりそうなものがないことも事前にご確認ください。

「見守り定期便」の操作について

(DK-SF01CA) PS1006 FNFN-EE

1.概要

「見守り定期便」は、本機をご使用の方が[PUSH]ボタンを押されると、あらかじめ登録されたEメールアドレスに定型文のお知らせを自動発信するサービス用の端末です。定時確認、再確認、未確認の他、ボタンの長押しで別の内容の緊急通報メッセージを同じアドレスに発信できます。確認時間や回数は本機をご使用の方のライフスタイルに合わせて変更ができます。

このEメールのアドレスは複数登録できます。本サービスはKCCS(京セラコミュニケーションシステム株式会社)が提供するSigfoxネットワークを利用しています。このため、本機は同ネットワーク内でしかお使いになれません。左のQRコードはKCCSのHP、サービスエリア地図へのリンクです。スマートフォンなどのコードリーダーで読み取ってご覧になれます。

重要 Sigfoxサービスエリア内であっても地下、山間部、大きな建物の屋内や高層建築物の高層階など、電波状況が悪いところではお使いになれない場合があります。

■ご使用前に

- ①本文中、「ボタンを押す」はしっかり一度押して、すぐに指を離すことを指します。「ボタンを長押しする」は数秒間押し続けることを指します。
- ②「初期設定」の項目でご説明する手順に沿って操作を行い、正しく準備が完了した旨を音声ガイドがお知らせすることをご確認ください。通信できない状態では正しいサービスが受けられません。電波状況のよさそうな場所に移動しても正しく動作しないときはお買い上げの取扱店にご相談ください。

■ランプ表示

電源が入っているときの状態です。

処理中	緑色点滅(節電のため自動消灯します)
送信	赤色が3回ゆっくり点滅
待機状態	消灯
通信エラー	速い赤色点滅の連続

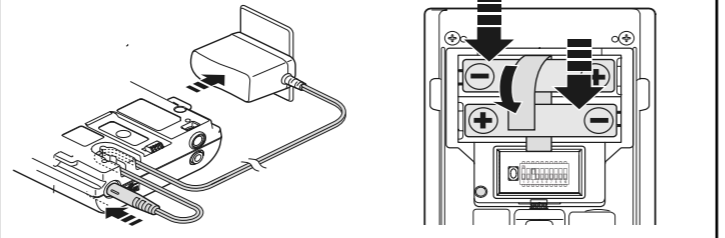
[PUSH]ボタンを押したときにランプが点灯します。使用開始の設定時に緑色のランプがしばらく点滅する以外、電源が入っていても節電のためランプは消灯しています。起動時、ランプの赤色表示が3回ゆっくり点滅ではなく、早いピッチで連続して点滅をすると通信エラーです。Eメールは発信されません。電波状況の良い場所に設置しなおしてください。

2.初期設定

「見守り定期便」をご利用になるための初期設定についてご説明します。

- (1)電波状況の良い設置場所を探します。
下記のような場所が適しています。ACアダプターをお使いの時は100Vのコンセントが必要になります。
・窓際 ・高い建物や山などの障害物に面していない
・電子レンジなど電磁波を使う機器が近くにない
直射日光が当たる、湿度が多い、温度が零下になる、猛暑日のように暑くなるなどの場所はお避けください。

- (2)電源を入れます。
本体下部の電源端子にACアダプターのプラグを接続するか電池を入れると電源が入り、ランプが緑色に点滅して、起動通知メールを送信します。送信中の赤色ランプがゆっくり3回点滅します。特にメール送信を知らせる音声ガイドはありません。
電池とACアダプターの装着方法は下図と同じイラストを使って別紙で詳しく説明しています。



メモ 電池の残量が少なくなると「電池の残量が減っています。電池を交換してください。」とお知らせします。新しい電池に交換してください。

- (3)通信テストが終わりです。
正しく起動通知メールが送信されていると、しばらくして「準備が完了しました。」と音声ガイドでお知らせして、ランプの赤色表示が3回点滅し、起動完了メールを送信します。しばらくすると節電のため、緑ランプの点滅が消えます。初期設定はこれで終了しました。

- (4)一度電源を切って、本体の設定を行います。
本書裏面をご参照の上、健康チェックの案内時間、繰り返し、事前チェック、音量などの項目を使いやすくなるように設定してください。
- (5)設置します。
別紙のイラストの取り付け方法を参照して、壁などにねじ止めます。

メモ ・電源スイッチはありません。ACアダプターをコンセントから抜くか電池を外すと電源が切れます。お知らせのメールが送信できなくなるので、赤色ランプがゆっくり点滅中は電源を切らないでください。
・毎日深夜0時ごろ、自動で時間補正の通信をするため最多で5回まで、初期設定時と同様の赤色の3回点滅とししばらく緑の点滅をしますが異常ではありません。
・裏面でご説明するスイッチの設定にかかわらず、電源を入れたときはこの初期設定動作を行います。

3.健康チェック

健康チェック機能と本機をご使用の方の操作方法についてご説明します。健康チェック、再チェック、未確認は初期状態では1日1サイクルだけ、順番に動作します。送信するEメールの内容はカスタマイズされることがあり、ひんぱんに変わるのでここでは明記しません。このサイクルは設定スイッチで繰り返し動作させることもできます。

- ◆健康チェック
初期設定では午前10時になると「健康チェックの時間です。お元気でしたらボタンを押してください。」と音声ガイドでお知らせして、今日の健康チェックを促す案内をしたことを伝える健康確認開始メールを登録されたEメールアドレスに発信します。
※健康チェック時間の変更方法は裏面でご説明します。

本機をご使用の方が[PUSH]ボタンを押すと「ブツ」とピープ音が鳴り、ランプが3回赤色点滅をします。その後、「健康確認メールを送信しました。」と音声ガイドでお知らせし、健康確認メールを発信します。

・お知らせと同時に急いで押す必要はありません。再度ご案内するまで10分間の待ち時間があります。

・[PUSH]ボタンは押すごとに同じ健康確認メールを発信します。一度ピープ音が鳴り、ガイドがお知らせしたら、繰り返し押さないでください。「健康確認メールを送信しました。」と音声ガイドのお知らせが流れなかった場合だけもう一度押してください。

- ◆再チェック
上記の案内から10分が経過しても[PUSH]ボタンが押されないとき、「健康チェックの再確認です。お元気でしたらボタンを押してください。」とお知らせします。[PUSH]ボタンが押されたら健康チェックと同じ動作をして、再チェック時に健康チェックが完了したことを健康確認メールにて発信します。
健康チェック、再チェック時間中に[PUSH]ボタンが押されたら、本日分の健康確認チェックは終了します。

- ◆未確認
設定時間後の再チェックから10分が経過しても[PUSH]ボタンが押されないと、本機をご使用の方が何の操作もされなかったことをお伝えする健康未確認メールを送信します。電話をする、近所の方に確認してもらうよう依頼する、など本機をご使用の方の安全をご確認ください。

重要 災害などで基地局が被災したり、ネットワーク回線が非常に混み合ったりするとEメールが送れないことがあります。本サービスは、非常事態の際の安全確認を保証するものではありません。

4.緊急通報

登録したEメールアドレスに、あらかじめ設定された特別な内容の定型文を送る機能です。本機をご使用の方とメール利用者間で「こういう時に使いましょう、この通報が来たらしらう」と予め打ち合わせをしておきます。

- ①[PUSH]ボタンを「ピピッ」とピープ音が2回鳴るまで長押しします。
- ②「緊急通報中です。」と3回お知らせして、緊急通報メールを発信します。発信が終わると「緊急通報が完了しました。」とお知らせします。

■故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
音が出ない。 ランプが点かない。	電池が消耗している。 電池の向きを間違えている。	新しい電池と交換する。 「+/-」の表示に従って正しく装着する。
メールが来ない。	ACアダプターから電圧が供給されていない。 通信エラー 迷惑メールに入っている。(Eメールの受信設定)	プラグやACコンセントへの接続を確認する。 電波状況の良い場所に移す。 Sensorfoxドメインのメールを受信許可する。
送信しない。	回線が混んでいる。	しばらく待って再送信する。

■アフターサービスについて

正しい使用状態で発生した故障は保証期間内であれば保証書に記載された内容で、保証対象外の場合は修理が可能な状態であれば有償で対応致します。電池の液漏れや、落としてケースが割れたなど過失による故障は保証期間に関係なく有償修理です。

修理やメンテナンス、通信障害などアフターサービスのご相談は初めにお申し込みの取次店にご相談ください。

フリーダイヤル ☎0120-464-007
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります
受付時間/10:00~17:00月曜~金曜
(祝祭日及び12:00~13:00は除きます)

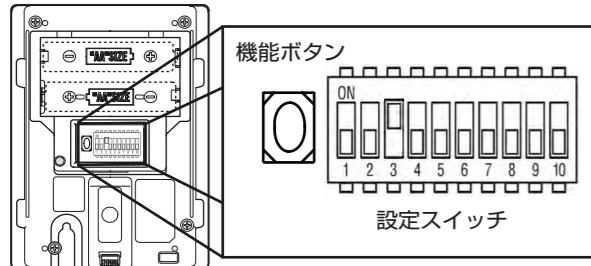
Eメール:「アルインコ 電子 お問い合わせ」で検索して、弊社電子事業部HPのお問い合わせフォームをご利用ください。
予め設定されたEメールアドレスやメッセージの登録変更と、本サービスの延長申し込みについては別紙をご覧ください。

■プライバシーポリシーと利用規約

弊社電子事業部のプライバシーポリシーはこちらでお読みいただけます。
(<https://www.alinco.co.jp/files/user/electron/dl/privacypolicyAlinco.pdf>)
「見守り定期便」サービスに関して、弊社は取扱店が弊社に開示する範囲のお客様の個人情報以外に、お客様の端末がどのSigfox基地局にアクセスしているかの位置情報を、弊社が管理するクラウドから取得することができますが、設置場所を特定できる精度の位置情報を得ることはできません。
弊社が提供するSigfox関連製品とその通信サービスに関する利用規約は弊社電子事業部のSigfoxや本製品関連ページでお読みいただけます。

5.使いやすくするために

内部にある設定スイッチを操作して、健康チェックの方法や時間をライフスタイルに合わせて変更できます。詳細は項目ごとに説明します。スイッチを操作するときは電池を外すかACアダプターを抜いて、必ず電源を切ってください。誤動作するなど不具合の原因となります。



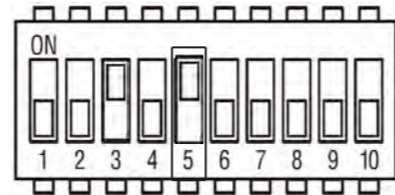
・設定スイッチの操作方法

本体裏の電池カバーを外すと図のようなスイッチがあります。このスイッチをON側にスライドをすることで設定値が変わります。アルインコの工場出荷状態では、③番スイッチだけがON側になっています。スイッチはボールペンの先のような、先端が丸い物をお使いください。とがったものはスイッチの樹脂を削り、故障の原因となります。設定が終わって電源を入れなおすと、裏面の「初期設定」動作をします。

重要 ①番スイッチは絶対に動かさないでください。別の用途に使うため、本書にある機能を一切停止させるものです。スイッチを操作したときは、①番スイッチは最後に必ず数字が刻印されている側(下側)になっていることをご確認ください。

6.事前健康チェック機能

⑤番がONの時



事前健康チェックは健康チェックの定時案内時間前に[PUSH]ボタンを押すと、その日の定時案内を停止させる機能です。「普段は定時設定の時間で構わないが、時々その時間に外出することもある」という方に向いています。⑤番スイッチをON側にスライドします。

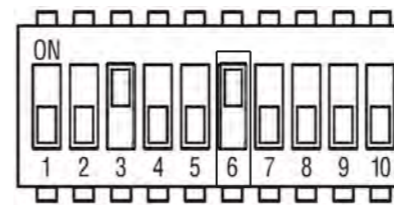
- ①定時の健康チェック前に[PUSH]ボタンを押すと、通常の健康チェックと同じ動作をして健康確認メールを発信します。
- ②その日は、定時になっても健康チェック、再確認、未確認のサイクルは行いません。

工場出荷状態では、この機能は使わない設定です。

メモ 繰り返し機能と合わせて使うこともできます。

7.繰り返し案内機能

⑥番がONの時



定時の健康チェックのサイクル中、一度も[PUSH]ボタンが押されないとき、ボタンが押されるまで2時間ごとに健康チェックサイクルを繰り返し行う機能です。「昼間は安全確認が無くても気にならないが、夜になっても連絡がないと心配になる。」という方に向いています。

- ①定時の健康チェックに[PUSH]ボタンが押されないと通常の健康チェックと同じサイクル動作をして、未確認メールを発信します。
- ②その後、設定時間から2時間ごとに夜の8時(20時)まで、健康チェックのサイクルを繰り返します。
- ③帰宅されたときに[PUSH]ボタンが押されれば、それ以降の繰り返し案内はしません。

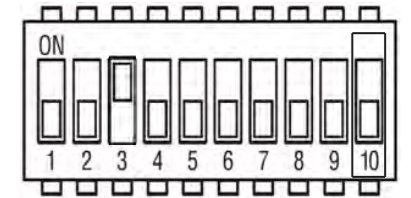
工場出荷状態では、この機能は使わない設定です。

メモ 事前健康チェック機能と合わせて使うこともできます。

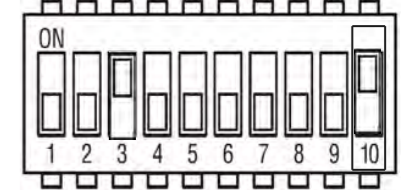
8.音量

音声ガイドの音量を小さくできます。工場出荷時は、この設定は大です。

音量	⑩
大	OFF



音量	⑩
小	ON

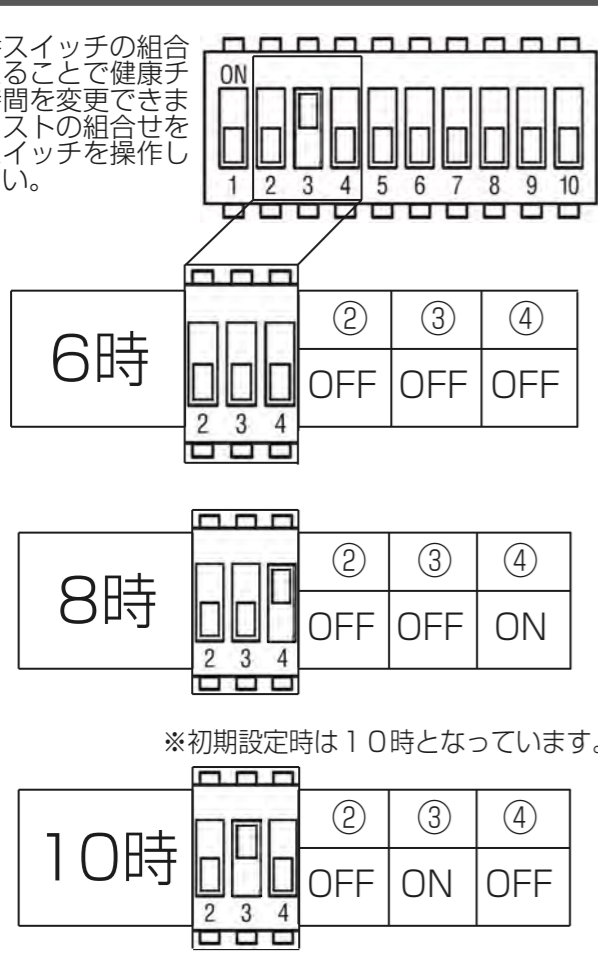


■管理者用機能

扉の開閉を検知してお知らせするなど、特殊な設定方法を弊社電子事業部HPの「ダウンロード」に掲載しています。これは取扱店の設定・管理担当者様に向けたもので、一般の方が興味本位に設定変更や改造をすると、正しく動作しなくなります。このことによる通信障害や不具合の復旧は保証期間に関係なく有償です。

9.健康チェック時間設定

②～④番スイッチの組合せを変えることで健康チェック時間を変更できます。イラストの組合せを参考にスイッチを操作してください。



■音声ガイド一覧

本機がご案内する音声ガイドの一覧です。

音声ガイド	
①健康チェック	健康チェックの時間です。お元気でしたらボタンを押してください。
②健康再チェック	健康チェックの再確認です。お元気でしたらボタンを押してください。
③減電池警告	電池の残量が減っています。電池を交換してください。
④緊急通報中	緊急通報中です。
⑤緊急通報完了	緊急通報が完了しました。
⑥通信エラー	通信できませんでした。装置を移動させて再度、電源を入れ直してください。
⑦健康チェック送信	健康確認メールを送信しました。
⑧準備完了	準備が完了しました。

音声ガイドの確認

電源が入って待機状態の時、設定ボタンの横の機能ボタンを押します。(「5.使いやすくするために」の図参照) 機能ボタンを押すごとに①から⑧の音声を順に聞くことができます。

■Eメールソフトの受信セキュリティ設定

本サービスで送信されるEメールのアドレスは下記の通りです。受信用のメールソフトのセキュリティ設定で、このアドレスが受信できることを予めご確認ください。

メールアドレス:
notification@alinco-sensorfox.com

■定格

通信方式	Sigfox通信
定格電圧	DC6.0V(外部電源)/DC3.0V(単三形アルカリ乾電池2本)
電池稼働期間	標準約1年 ※出荷設定時の状態
動作温度範囲	-20℃～60℃
外形寸法	本体だけ 73 (W) × 103 (H) × 29.6 (D) mm ブラケット取り付け状態 75 (W) × 109 (H) × 36.1 (D) mm
質量	本体だけ92g / ブラケット取り付け状態128g (電池除く)

- ・仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
- ・本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
- ・本書の内容を無断転載することは禁止されています。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。